

作成日：2024年5月31日 第1.0版
2024年10月28日 第1.1版
2024年11月6日 第1.2版

本邦における頭頸部扁平上皮癌の再発転移時期に関する研究-頭頸部癌全国症例登録システムを活用した後方視的観察研究-

1. 研究の対象

2011-2016年分の頭頸部悪性腫瘍全国登録の5年後予後調査報告書に記載されている頭頸部扁平上皮癌患者さんです。

2. 研究目的・方法

研究目的：本研究は、本邦における頭頸部扁平上皮癌を対象とし、頭頸部癌全国症例登録システムのビッグデータを用いて再発転移時期について調査し、治療後サーベイランスの基礎となるエビデンス創出に役立てることであります。

研究方法：日本頭頸部癌学会によって作成された「日本における頭頸部悪性腫瘍登録事業の実施」の研究データ二次利用として研究を実施します。日本頭頸部癌学会から匿名化された2011年から2016年分の頭頸部悪性腫瘍全国登録の5年後予後調査報告書に記載されたデータが国立がん研究センター東病院に提供され、その情報を収集し、分析を行います。

研究実施期間：研究許可日～2026年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者情報（生年月日を含む）、病歴、治療歴、治療後の情報 等
情報は匿名化されたものが提供されるため、個人を特定するのが困難な情報です。

4. 外部への試料・情報の提供

本研究は単施設で行われ、他の機関への提供は行われません。

情報の二次利用について：

本研究で用いた試料・情報を国内外の機関で実施する将来の医学的研究のために、研究終了後も大切に保管させていただきます。新たな研究に用いる際には、国内外の規制に則り、あらためて研究計画書を作成して研究倫理審査委員会の承認や研究機関の長の許可を受ける等、適正な手続を踏んだ上で行います。

なお、新たな研究の概要・研究機関については、新たな研究に関わる機関（試料・情報の授受を行う機関すべて）の公式ホームページ等にて情報公開いたします。

国立がん研究センターが参加する研究の公開情報については国立がん研究センターの公式ホームページより確認することができます。

<https://www.ncc.go.jp/jp/>

5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター 松浦 一登

情報の提供元機関及びその長：日本頭頸部癌学会 悪性腫瘍登録委員会委員長 吉本世一
(国立がん研究センター中央病院)

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

(相談窓口)

・国立がん研究センター東病院 頭頸部外科

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

TEL：04-7133-1111 (代表)

研究担当者：原田 雄基、富岡 利文

・日本頭頸部癌学会 悪性腫瘍登録委員会委員長 吉本 世一

国立がん研究センター中央病院 頭頸部外科

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

TEL：03-3542-2511 (代表)